令和7年度 学力向上を図るための全体計画

- ○日本国憲法
- ○教育基本法
- ○学習指導要領
- ○東京都、練馬区教育委員会の 教育目標、指導の重点

教育目標

- ○明るく健康な生徒
- ○正しい判断力をもち主体的に学び行動する生徒
- ○豊かな情操をもち品位ある生徒

生徒の実態

- ○素直で温和な生徒が多い。
- ○課題に対しては熱心に取り組むが、自ら考 えて行動することが苦手な生徒もいる。

地域・保護者の願い

- ○基礎的・基本的な学力を定着させたい。
- ○行事や部活動を通して、協調性や自主性を 身に付けさせたい。

各教科の指導の重点

- ○教科指導を通して、基 礎・基本を徹底し、自ら 学ぶ態度を育成する。
- ○学習指導要領の趣旨を 反映した授業改善に努 める。
- ○授業規律を徹底した学 習活動を行う。
- ○生徒の主体的、対話的 活動を重視する。

学校経営方針(学力向上に関わる要点)

- 学習指導要領に示された基礎・基本を重視し、次の力を育成する。
- ○教科指導を通して、基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させる。
- ○物事を正しく判断し、進んで実行する態度を身に付けさせる。
- ○特別支援学級との交流活動を通して、共生社会への理解を深め 他を思いやる心の育成を図る。

道徳教育の指導の重点

- ○学校生活の全教育活動 を通して、道徳教育を 推進し、他を思いやる 心を育成する。
- ○道徳教育推進委員会を 中心に、道徳科の指導 内容や方法の工夫、充 実に努める。

総合的な学習の時間の 指導の重点

○問題解決的、体験的な 学習を取り入れ、コミ ュニケーション能力 を育成する。また、自 ら課題を見付け、学 び、考え、主体的に判 断し問題を解決する 資質と能力を養う。

本校における確かな学力

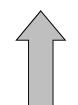
- ○学習課題に対する興味や関心を高め、基礎的・基本的な知識・技 能を養う。
- ○学習活動において適切な課題を設定し、自ら考え判断する力を育てる。 日常生活において相手や場面に応じて使用できるコミュニケーション 能力や情報活用能力を養う。
- ○「知識・技能」や「思考・判断・表現」の資質・能力を高める学 習により、主体的に学び、活動する態度を育てる。

特別活動の指導の重点

○生徒会を中心とした活 動を充実させ、生徒の 主体的な活動を促す。 また、体験的な活動を 通して、地域社会の一 員としての自覚を高 め、自己を生かし、集 団に貢献する実践力を 育成する。

進路指導の重点

総合的な学習の時間での活動を通して、自 分らしい生き方を実現しようとする態度を 育てる。3年間を見通した計画的・系統的な キャリア教育を推進し、自らの進路を選択す る能力を育成する。



生活指導の重点

基本的な生活習慣の定着と規範意識の高 揚を図る。また、生徒の内面を重視した教育 相談の充実に努め、自ら考え、判断できる生 徒を育成する。

授業改善に向けた具体的な取組 指導内容・指導方法の 教育課程編成上の工夫 校内における研究や研 家庭や地域との連携の 小中一貫教育の視点 ①ICT機器の効果的 ①全校体制で言語活 ①互いに授業力を高 ①より信頼度の高い ①キャリア教育で ①小学校体験授業で な活用により理解 動の充実に取り組 め合う研究授業、 評価・評定にする は、調べ学習や講 は、授業や部活動 の体験を通して、 を深め、個人の学 み、朝の読書活動 分かりやすい授業 ための検証・点検 演で多様な考え方 習進度に合わせタ を推進する。 を実現させる教材 作業を学期末ごと に接し、広い視点 小学生が中学校の から自分の進路を ブレットの活用に ②学校行事と授業の や指導法に関する に実施する。 生活をよりイメー より、基礎学力の バランスが取れる 校内研修を計画的 ②適正な評価・評定 考え、自分らしい ジできるようにす 定着を図る。 ように時間割を編 に実施して、授業 の在り方について 生き方を実現しよ る。 ②区学力向上支援講 成する。 力の向上を図る。 研修を行い、より うとする態度を育 ②実践校としてテー 師や学校生活支援 ③カリキュラムマネ ②1学期の授業の様 精度の高い評価・ てる。 マを決め年に2 ジメントの視点か 子を基に、夏季休 評定とする。 ②職業調べ、職場訪 回、小学校と中学 員の活用を含め、 個に応じたきめ細 ら道徳や食育の計 業中に授業改善推 ③評価資料や評価基 校で情報交換や取 問、職場体験等の 進プランを作成 準などの根拠を明 組の検証、課題の かな指導を行う。 画を編成してい 体験活動を充実さ し、9月からの授 らかにし、説明責 せ、発表させる機 共有の場を設け 業に反映させる。 任を果たす。 会を設ける。 る。